能登香の里
あわい村
No. 89
発行
令和3年　9月21日
粟井地区自治振興協議会
事務所：福祉センター
７６－０３３４
AWAIMURA.COM

粟井地区自治振興協議会

作東老人福祉センター、能登香の里小房、旧粟井小学校の環境整備作業【九月十九日】

粟井地区自治振興協議会・環境部（神田仁美部長）の事業、「環境整備作業」が例年通り実施されました。今年は、作東老人福祉センターを小房、梶原、小野区が、能登香の里小房を粟井中、鷺巣区が、旧粟井小学校をスポーツ振興会等が行いました。各区や各種団体等の協力を得て、総勢139人と過去最高人数の参加を得ました。各区総代の方の意識が高く、多くの新しい人の参加がありました。粟井村の互助の精神が生きていることを実感しました。きっと次世代まで引き継がれていくことでしょう。これが有事の際の粟井村の結束に繋がります。有難いことです。

粟井地区社会福祉協議会

敬老祝い品を届けました【九月十七日】

粟井地区にお住まいの80歳以上の高齢者の皆様154名の方に、粟井地区社会福祉協議会より「敬老祝い品」を届け、お祝いしました。

今年の最高齢の方は鷺巣在住の101歳の方でした。

コロナ禍で「ふれあいの集い」等が昨年に引き続き中止になる中、なんとか少人数でも集い楽しめることがあると、生活にも張り合いが生まれるのでしょうが、なかなかいいアイデアが浮かびません。

ワクチン接種が終わり、事態が好転することを願います。

粟井地区村創りの会

■能登香の里小房運営委員会【八月二十七日】

八月定例の運営委員会がありました。

報告では、新型コロナウイルス感染症対策で岡山県非常事態宣言に伴う美作市からの休業要請があり、8月27日～9月12日まで休業すること、敷地内の枯松・支障木の伐採、令和四年から5年間指定管理を受けるべく申請をすること、などの報告がありました。この日の課題は、休業等に伴い年度末には約五十万円の赤字が見込まれることです。また、敷地内にある水車をクラウドファンディングにより修理することの提案もありました。今後5年間の指定管理を申請します。今年度中に議会で決まる予定です。

■大豆畑の草刈り【八月三十一日】

村創りの会・農水部員で、大豆畑の草刈りを行いました。白大豆がかなりシカによる食害にあっています。もち大豆は何とか順調に生育しています。

収穫が出来れば、注文販売や、味噌加工を行います。

■もち米の注文を受けます

このたよりとともに、再度もち米の注文を受けます。30キログラムと、15キログラムの2種類ですが、15キログラムは手間がかかるので、少し高くなるかも知れません。

粟井地区自治振興協議会

■地域おこし協力隊配置換え反省会【八月二十四日】

美作市から担当課の春名部長、宮前課長、片山、尾髙主事を迎えて、反省会がありました。5人の区長と村創りの会会長の6人で対応しました。

關隊員は六月から正式に東粟倉に配置転換になりました。なぜそうなったのか。今後、地域おこし協力隊は、どのようにして採用すべきか、など、粟井地区の意見を求められました。担当課も相当苦労されている様子です。インターンシップ（体験）や、目的を絞った採用など様々な意見が出ました。同年代の話し相手の必要性などもありました。

いずれにしても総務省のこの政策を有効に利用し、地域おこしに活かしていくにはかなりの意識変革と新たな対策が求められています。

特別支援学校の誘致を進める会

鈴木悦子美作市議会議長に特別支援学校を作東地域に設置する請願提出【八月十六日】

特別支援学校の誘致を進める会と作東地域自治振興協議会、江見地区活性化推進委員会で、鈴木議長に請願書を提出しました。作東選出の3名の市議会議員を紹介者とし、保護者の設立への願いを請願趣旨に、旧江見商業高等学校への一日も早い開校をお願いしました。請願ですから、九月議会の文教厚生委員会で審議されます。九月議会最終日（二十二日）に可決されれば行政は努力義務を負います。令和七年度の着工を目指しています。今は、岡山県教委の認可を得ることが最大の目標です。議長にもしっかり納得のいく対応をして頂きました。

粟井地区区長協議会【】

十月四日開催予定の「行政懇談会」への粟井地区としての要望事項を協議しました。コロナ対策のため、今年度も作東地域で代表者による懇談会となります。

粟井地区の要望は、①市場溝口線の瀬戸分の拡幅。粟井分が3年後に終わるのに合わせて瀬戸分の拡幅。②旧粟井小学校への職員の常駐と、能登香の湯の小学校への移転。③粟井川等の河川の浚渫。④空き家対策で、地元や市が仲介して、移住者に安く提供できる仕組み作り。

これ以外にも各区からの要望があります。また、各区や粟井全体の組織のあり方を協議しました。組織役員の見直しの時期に来ています。

粟井地区社協に寄付を頂きました。

粟井中の永谷義弘様（亡義巳）、鷺巣の神田一正様（亡艶子）より、粟井地区社会福祉協議会に多額の寄付を頂きました。ありがとうございました。粟井地区の福祉事業に大切に活用させて頂きます。

赤ちゃんが誕生しました。おめでとうございます。

［たけるちゃん姉弟］

［鷺巣］

草苅慎・明依さん夫妻に長男健（たける）君が誕生しました。お子様の健やかな成長をお祈りします。

［編集後記］　収穫の秋も終わりになってきました。今年の米の出来はどうでしたか。一番気になるのは、米価です。あまりにも安い米価設定に美作市議会・美翔会では、米価対策等、調査研究するために「米価対策等調査・研究委員会」を組織することになりました。しっかりした調査と対策で、米作農家の痛みを少しでも解消で来ることを願います。